

※ 海外ニュース ※

フランス 2015年2月4日 Goodplanet

■ エコカー識別ステッカー、助成金……政府、エコカー普及措置を発表

Certificat vert, bonus: les mesures du gouvernement pour rouler plus propre

「夏までに」高環境性能車を識別するステッカーを導入する、4月に電気自動車の購入に1万ユーロを助成する制度を実施する——セゴレス・ロワイヤル環境相が水曜日、政府の新環境ロードマップに基づく施策の第1弾を発表した。

イタリア 2015年2月6日 RomaToday

■ 『ピング』登場。テレパスで有料路上駐車場の支払いが可能に

Ecco Pyng: la sosta sulle strisce blu si paga con Telepass

首都ローマに『ピング』がやってくる。ETC サービス会社のテレパスが完成させたこの革新的なシステムは、携帯電話のアプリ経由での有料路上駐車場の料金支払いを可能とするもので、自動車にテレパスの機器が搭載されていなくても利用が可能だ。ピングは、テレパスユーザー限定の無料サービスで、実際の駐車時間分の料金をテレパス用口座から直接支払うことができる。

フランス 2015年2月8日 Le Figaro

■ パリ市のイダルゴ市長、大気汚染防止計画を発表

Paris: Hidalgo présente son plan antipollution

7月1日より新車登録後14年を超えるバスとトラックは、ディーゼル車、ガソリン車の別を問わず、パリ市への乗り入れが禁止される。さらに2016年7月には2回目の「弾幕攻撃」を実施。つまり、同じ措置を月曜日から金曜日まで、新車登録から20年経過した自家用乗用車と小型商用車に適用する。自家用乗用車の約12万人、小型商用車の約45,000人のドライバーがこの措置の対象となる。

イタリア 2015年2月11日 QuotidianoNet

■ 数多くの失業者が生まれる危険があるとして、ドライブイン経営各社が高速道路コンセッション会社と対立

Autogrill contro le concessionarie autostradali: a rischio migliaia di posti di lavoro

政府の高速道路「効率化計画」が議論を呼んでいる。計画は高速道路のリスタイリングを狙って、サービスエリアの設置間隔を50km以上にするとしており、実施された場合数多くのガソリンスタンドとドライブインの閉鎖が見込まれている。

ドイツ 2015年2月11日 Spiegel オンライン版

■ 新しいEU指令：交通違反者は違反を犯した国を出てからもEUの違反切符におびえ続けなければならない

Neue Richtlinie: Verkehrssünder müssen weiterhin EU-Strafzettel fürchten

酒気帯び運転、暴走、信号無視などの交通違反は、EU圏内であれば国境を越えた後も罪に問われる。欧州議会が水曜日に、データ交換の新しい法的基盤について投票を行った結果、賛成多数となった。これによって行政官庁は、車両の所有者に関する情報を交換できるようになる。新しい法律は重大な違反の場合に適用されるもので、5月6日に発効する。

ドイツ 2015年2月14日 Zeit オンライン版

■ インフラ 橋梁の維持保全計画が障壁にぶつかる時

Infrastruktur Wenn die Brücken schlapp machen

修繕が必要な橋が増えた理由のひとつに、貨物交通の増加がある。1970年代にはトラックの平均的な車重は

26トンだったが、今日では44トンだ。トラックの台数と走行距離も著しく増えた。ドイツ貨物輸送連合会のデータによると、1970年代のドイツではトラックの走行距離は2,820万kmだったが、その30年後には7,180万kmになったという。

スペイン 2015年2月16日 Cinco Días オンライン版

■ EU, 国有化が政府財産責任の枠を超過しないよう監視

La CE vigila que el coste de la nacionalización no supere el de la 'RPA'

勸業省へのプレッシャーは止むことがない。国際銀行は、有料自動車道路の建設に12億ユーロ以上を融資したが、全額返済の要求を取り下げていない。さらに、かつて有料自動車道路に融資した30以上の金融機関が、勸業省が有料自動車道路救済のために設計した財政構造において、スペインの債券から同様の収益が得られることを要求している。

フランス 2015年2月13日 Le Parisien

■ サパン財務相、高速道路通行料金の払い戻しを求める利用者の活動を支持、高速各社は反論

Tarifs des péages : Sapin soutient l'action des usagers, les autoroutes répliquent

高速道路の通行料金の一部払い戻しを求める利用者による署名活動の発表は、ミシェル・サパン財務相が金曜日にこの動きを「良いこと」と評価する一方、フランス高速道路協会は「歪曲誇張したアプローチ」と非難、対照的な反応を引き起こした。

ドイツ 2015年2月18日 Frankfurter Allgemeine オンライン版

■ 劣化したインフラ 交通量の多さと融雪剤の塩分が古い橋梁の損傷の原因

Marode Infrastruktur Viel Verkehr und viel Salz gefährden alte Brücken

約50年前の橋梁建設時に完全に見積もりを誤ったとは、現在冬季に融雪剤として構造物に撒布される塩の量に関してもまた同様に言えることである。鋼鉄製の芯材に被せるのに、あまりに薄すぎるコンクリートの層を選んでしまったことである。塩分を含んだ水がきわめて小さい裂け目にも入り込んで、中の金属にまで浸透する可能性がある。鉄鋼が錆びつき、容積が増してコンクリートをはじき飛ばしてしまう。

スペイン 2015年2月20日 Cinco Días オンライン版

■ アベルティス、勸業省に21億1,400万ユーロの補償を要求

Abertis reclama compensaciones por 2.114 millones a Fomento

政府とアベルティスは、同社が得られるはずだと主張する補償金に関して、合意できずにいる。この補償金とは、アベルティスの子会社で有料自動車道路AP7号線とAP2号線の区間を管理運営するAcesaの契約の再構成によって発生するものと、Aumarが管理運営する有料自動車道路（AP7号線とAP4号線）に並行して、コンセッション契約当時には予想していなかった無料道路が開通したことに対するものである。

ドイツ 2015年2月24日 連邦交通省

■ ドブリント連邦交通相、デンマークのHeunicke交通相と会談

BM Dobrindt trifft dänischen Amtskollegen Heunicke

EUの東への拡大によって、バルト海地域の交通の流れは著しく増加する。欧州委員会は1994年からフェーマルンベルト横断路の建設をEU内で優先すべき交通プロジェクトのひとつに数えている。この横断路は、欧州横断運輸ネットワークのスカンディナヴィアから地中海にかけての回廊の中核をなす道路網に属している。欧州委員会は本プロジェクトを、中欧とスカンディナヴィアの一体化にとって戦略的な意義を持つと見なしている。

ドイツ (EU) 2015年2月25日 Spiegel オンライン版

■ 論争の的となっている E10 燃料：EU の委員会がバイオ燃料の使用を減らす意向

Umstrittener E10-Sprit: EU-Ausschuss will weniger Biokraftstoffe

欧州議会の環境委員会は、バイオ燃料の使用に現行よりも厳しい制限を掛けることを表明した。交通セクターにおけるすべての使用燃料のうち、バイオ燃料の割合は6%を超えてはならないことを、火曜日に委員会のメンバーが決定した。

フランス 2015年2月27日 Le Figaro

■ 今春よりパリと空港を結ぶ高速道路にバス・タクシー専用レーンがお目見え

Des voies réservées aux bus et taxis dès le printemps entre Paris et les aéroports

今春より平日朝の混雑時、郊外からパリに向かう高速 A1 号線の左側車線 5 km と、高速 A6a 号線の右側車線 3 km がバスおよびタクシー専用レーンとなる。現在、路面標示や電光ゲートを通じてこれらの車線を整備する工事が実施されている。このシステムは高速 A1 号線では4月末に、高速 A6a 号線では5月末に供用を開始する。

ドイツ (EU) 2015年3月3日 Verkehrs Rundschau オンライン版

■ 自動緊急通報システム eCall が3年以内に義務化へ

Autonotruf eCall soll in drei Jahren Pflicht werden

2018年3月31日より、自動車メーカーはすべての新型モデルに、eCall に対応する技術を搭載しなければならない。このことは EU 加盟諸国が月曜日にブリュッセルで決定した。この後欧州議会の賛同を得る必要があるが、十中八九可決されるであろう。

フランス 2015年3月4日 APRR

■ 荷物をサービスエリアに届けてもらおう

Faites livrer vos colis sur nos aires

荷物の配送を頼まなければならないのに受け取りに行く時間がない——もしあなたが当社の高速道路を利用しているのなら、簡単そのもの。荷物をそのために整備されたサービスエリア内にある配達ポイントに送るよう頼むだけで OK。あとは選んだ SA に立ち寄り、注文の品を受け取るだけだ。

ドイツ 2015年3月5日 Zeit オンライン版

■ インフラ 交通インフラへの民間資本活用の拡大に消費者保護団体から懸念の声

Infrastruktur Verbraucherschützer warnen vor privaten Verkehrsinvestoren

「生命保険会社が低金利のために抱えている資産運用の問題を、交通インフラプロジェクトへの投資で生じる高い利回りによって解消させるのは間違い」と、ドイツ消費者センター連盟 (VZBV) のクラウス・ミュラー主任はベルリンで語った。ミュラー氏は、保険会社が道路建設への投資に参入した場合、消費者にとってのコスト上昇につながるのではないかと危惧している。「保険会社が期待する利回りは、国の財政上のコストよりも高いからです」VZBV は、余計に掛かるコストは少なく見積もっても4億5,000万ユーロと計算している。

ドイツ 2015年3月6日 Spiegel オンライン版

■ 電動自動車関連法：連邦議会が電動自動車への優先通行権付与を可決

Elektromobilitätsgesetz: Bundestag beschließt Vorfahrt für E-Autos

バス用車線の走行許可と駐車スペースの無料化の他に、この法律には、これらの優遇措置を資格のない人に使われないように、ナンバープレートの自動車記号を電気自動車専用にする規定も盛り込まれている。

このたび可決された法律は、自治体に対する義務付けがない点でも批判の対象になっている。つまり大多数の大都市は、実際にバス専用車線を電気自動車に開放するのは気が進まないのだ。